



四小だより

いちよう

令和3年3月17日号 No.49

山形市立第四小学校
校長 日高 伸哉
〈児童数 205名〉

〒990-0055 山形市相生町4番37号 TEL 623-6019 FAX 633-9321

令和2年度「修了式」3 / 17 (水) ～一年間の自分の学びを確かめる日・心に修める日～ ・・・玄関ホワイトボードより

今日は、令和2年度の修了式でした。アリーナに、清々しい校歌が響きました。

今年度をもって、他県に転校されるお友達も8名おります。元気な205名全員が修了証書を手にしました。式において、こんな内容の話をしております。

アリーナの後ろを見てみましょう。卒業するあおぞら学年の「存蹟」が完成しました。6年間の歩みの集大成です。第四小学校の歴史の中にいつまでも残ることでしょう。

今日は修了式、一年間の学習に区切りがついたという日です。205名の皆さん一人ひとり、いちようの子のめあてに向かってよく頑張りました。誰ひとり欠けることなく、修了証書を渡せること、とてもうれしく思います。一年間の修了、心からおめでとう。修了証書は、通知表と一緒に、担任の先生から受け取って下さいね。

さて、この1年、一人ひとり、どんな成長をしたのでしょうか。この後、代表として、3年 渋谷柚生（しぶや ゆずき）さん、6年 三谷康介（みたに こうすけ）さんから、具体的に話がありますが、まず、全体についてふれてみたいと思います。

一年間、いちようの子（心の豊かな子ども・健康でたくましい子ども・意欲的に考える子ども）に向かって、努力を重ねてきましたね。

少しでも、心の豊かな子どもに近づきましたか。

健康でたくましい子どもに近づきましたか。

意欲的に考える子どもに近づきましたか。

近づきましたよね。毎日毎日の積み重ねで、少しずつ少しずつ、成長してきましたね。一年前の自分よりも今の自分、昨日の自分よりも今日の自分、さっきの自分よりも今の自分というように、いつも成長した自分がいます。だから、「できない」とか「だめだ」と決めつけてはいけません。

いつも、心に「いちようの子」のめあてを持ち続けて欲しいのです。

私たち大人、先生方も同じです。

この一年間、心の豊かな大人になれましたか。健康でたくましい大人になれましたか。意欲的に考える大人になれましたか。

いつも、心に「いちょうの大人」「いちょうの教師」を持ち続けてゆきましょう。校長である私も、自問自答・内省してゆきたいと思います。

1年生、ひまわり学年の皆さん、立ってみましょう。できることが増えましたね。「こえをかけあう、たすけあう～なかよく！やさしく！」をめあてによく頑張りました。4月からは、新しい1年生のよいお手本になれますね。

2年生、にじいろ学年の皆さん立ちましょう。「時間をむだにしない～一人一人時計を見る・目と耳と頭と心で聴く・めあて、やる気を持つ・切りかえのスイッチ」を目標によく頑張りました。できることが、さらにさらに増えましたね。来年は3年生、友だち思いで何でも自分から挑戦する3年生になれますね。

3年生、ひかり学年の皆さん立ちましょう。「自分の力で一歩ずつ前に進む子ども～ひかりチャレンジ-自分で・みんなで-」を合い言葉に、たくさんチャレンジできましたね。だんだんたくましくなっています。この力をぐんぐん伸ばして、すてきな4年生になってゆきましょうね。

4年生、きずな学年の皆さん立ちましょう。

「みんなで気持ちよく・みんな優しく・みんな元気に」を意識して取り組んで来た4年生。素敵な歌声をいつも響かせてくれましたね。歌を心の底から歌える、そういう子は、やさしく・たくましい子です。学校をリードする高学年には、とても大切なことです。いい5年生になれますね。

5年生、たいよう学年の皆さん立ちましょう。

「できないものと、たりないものをできるようにしよう」をスローガンによく頑張ってきました。5年生のみなさんには、伝統を受け継ぎ、よりよいものをつくっていく力がついています。4月から、頼りになる6年生として、一人一人が活躍してくれることを楽しみにしています。

最後に、6年生、あおぞら学年の皆さん、立ちましょう。いよいよ、明日卒業式ですね。

みなさんの頑張る姿は、後輩である1年生から5年生に長く受け継がれ、山形市立第四小学校の大きな財産になっていきます。一つお願いをします。卒業生・あおぞら学年の皆さんを「ふるさと親善大使」に任命します。大使とは、学校のこと学区のこと山形市のことなどにくわしい人ということです。したがって、ふるさと親善大使には、四小のよさや山形市のよさをいろいろなところで広める役目があります。この後、任命式を行います。

時が流れています。いよいよ、令和2年度に「さようなら」です。今年出会ったお友達や先生方に、心の底から「ありがとう」の気持ちを伝えて、令和2年度に「さようなら」しましょう。

県外に転校されるお友達もおります。体に気をつけて、新しい学校でも頑張ってくださいね。お話を終わります。

この後、「ふるさと親善大使」任命を行い、代表で、県外に転出される菅原有優（すがわら ゆうゆ）さんに任命書を渡しました。あおぞら学年一人ひとりには、卒業文集の「はなむけの言葉」のところに載せています。

保護者の皆様、コロナ禍の中で様々な制限がございましたが、一年間のご協力、そしてご理解・ご支援、誠にありがとうございました。「新しい生活様式」は続くわけですが、引き続き、令和3年度もよろしくお願ひ申し上げます。

明日は、第110回卒業証書授与式になります。あおぞら学年の皆さん、ご卒業おめでとう。

